

ID: 患者氏名： 様

	入院当日	手術2日前	手術前日	手術当日	月 日（月）	術後1日目	術後2日目	術後3日目～5日目	術後6日目～9日目（退院）
	月 日（金）	月 日（土）	月 日（日）	手術前	手術後	月 日（火）	月 日（水）	月 日（木）～ 月 日（土）	月 日（日）～ 月 日（水）
目標	入院中の経過がわかる。	手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。			痛みのコントロールができている。 手術創に出血や感染がない。				退院後の過ごし方がわかる
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。 医師から手術の説明を行います。 承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。 看護師より術前オリエンテーションを行います。				ご家族に医師から手術後の説明をします。	離床の説明をします。 なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 	1日に1000～1500mLの尿量を目安に、 1500～2000mLの水分を摂りましょう。 （夕食後からは控えめに） 		退院時指導をパンフレットを使用し行います。 （①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行いましょう③規則正しい生活を行いましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう）
治療処置点滴	麻酔科の診察があります。				手術後も点滴が続きます。	点滴を2本行います。10時と16時に抗生剤の点滴をします。点滴が終わったら点滴の管を抜きます。		量や性状を見ながらドレーンを抜きます。	
検査					血液検査、レントゲンがあります。 				膀胱の造影検査をすることがあります。
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 （中止する薬がある時は説明します。）	20時にマグコロールP 21時にセンノシドという下剤を内服します。		術前に常用薬を指示通り内服します。		水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。 			
生活行動安静度	特に制限はありません 			時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にいただきます。	ベッド上で安静にいただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。	歩行ができるようになります。初回歩行は看護師が付き添います。	特に制限はありません。 		
排泄				時頃、浣腸をします。	手術室で尿の管が入ってきます。				尿の管を抜きます。 尿を袋または器械に貯めていただきます。
清潔	シャワー浴ができます。 		ガウンタイプの病衣に着替えます。			体を拭きます。 	体を拭きます。シャワー浴が許可になる場合があります。 		退院後、入浴ができます。 
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて、治療食をお出しすることもあります。 	夕食まで食事ができます。		朝から何も食べられません。間食はしないで下さい。時以降水分を飲むことができません。	水分を摂ることはできません。 口が渇いたら教えてください	医師の許可が出ましたら水分を飲んでいただきます。	お粥から食事が始まり徐々に米飯になります。 		約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。
その他	大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。			付き添いは必要ありません。	痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。				退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。